

はちのへし たぶんか きょうせいすいしん ぶらん
八戸市多文化共生推進プラン
にほんごばん
(やさしい日本語版)

Hachinohe City Multicultural Coexistence Promotion Plan

へんしゅう はっこう
編集・発行

あおもりけん はちのへし そうごうせいさくぶ しみんれんけいすいしんか
青森県八戸市 総合政策部 市民連携推進課

あおもりけん はちのへし うちまる いっちょうめ
〒031-8686 青森県八戸市内丸一丁目1-1

たぶんかきょうせいしゃかい
多文化共生社会とは？

たぶんかきょうせいしゃかい
「多文化共生社会」とは、

にほんじん がいこくじん ぶんか せいかつ し
日本人と 外国人が、文化や 生活の ちがいを 知り、

たいせつ たす
おたがいを 大切に して、助けあい、

あんしん あんぜん せいかつ しゃかい
みんなが 安心・安全に しあわせに 生活できる 社会の ことです。



このプランを作った理由

はちのへし す がいこくじん かず あおもりけん おお まいとし
八戸市に住む外国人の数は、青森県でいちばん多く、毎年ふえています。

はちのへし くに ぶんか
八戸市では、国や文化がちがっても、

みんなが あんしん せいかつ かんが
みんなが安心して生活できるようにしたいと考えています。

にほんじん がいこくじん はな つく たいせつ
日本人と外国人が、いっしょに話して、よいまちを作っていくことが大切です。

ぶらん にほんじん がいこくじん あんしん せいかつ つく
このプランは、日本人と外国人が安心して生活するために作りました。

八戸市が つくりたい 社会

きゃっちふれーず
キャッチフレーズ /

みんなが 友人の ように 心を 寄せ合い
一人ひとりが 輝く「カラフル」な まちをつくらう

八戸市は、どの国の 人も 友だちのように 仲良く くらす まちを 作りたいたです。

生まれた 国や 文化が ちがうのは、いい ことです。

考え方が ちがう 人が 力を 合わせれば、新しい 考えが 出ます。できることが ふえます。

あなたも、まちをつくる 大切な 人です。

みんなで 力を 合わせて、新しい 楽しい まちに しましょう。

いろいろな 人が いる「カラフル」な まちに しましょう。

「おたがいの文化や気持ちを 知る」 共感の考え方でまちをつくります。

いろいろな 国の人と話して、

相手の文化や考えを知って、

「わかります」と思うこと、「共感」が大切です。

そうすれば、おたがいを信じて、話しやすい社会になります。

みんなが気持ちよく話せるまちになります。



これから 目指すこと

- 八戸に住むみんなが、外国の文化を知るチャンスをつくります。
- 外国人が、日本の文化や八戸の特別な文化を見たり体験したりするチャンスをつくります。
- 日本人も外国人も、だれでも友だちのように話せる場所をつくります。

「みんなが ^{おな} ^{たちば} 同じ立場で ^{せいかつ} いっしょに生活する」 共生の ^{きょうせい} ^{かんが} ^{かた} 考え方で ^{まち} ^{つくり} まちをつくりま

みんなが ^{あんしん} ^{せいかつ} 安心して生活する ^{ため} ^に、まわり ^に ^い ^る ^人 ^を ^{だいせつ} 大切にします。

^{こくせき} 国籍が ^{ちが} ^っ ^て ^も、^{たちば} 立場は ^{みんな} ^{おな} 同じです。

^{たす} ^あ 助け合っ ^て、いっしょ ^に ^く 暮らすこと、^{きょうせい} 「共生」 ^{だいせつ} が大切に



これから ^{めざ} 目指すこと

● ^{にほんご} 日本語を ^{べんきょう} 勉強する ^{きょうしつ} 教室を ^{つか} 使いやすく します。

^{にほんじん} 日本人に「^{にほんご} やさしい日本語」 ^{おし} を 教えます。

● ^{ぶんか} 文化の ^{ちが} ^い ^を ^{だいせつ} 大切に ^し て、^{みんな} ^{あんしん} みんなが安心して ^す 住むための ^{きまり} きまりを ^{つくり} ます。

^{せいかつ} 生活に ^{ひつよう} 必要な ^し お知らせを、^{わか} ^り ^{やす} ^く わかりやすく ^し ^ら ^せ ^ま ^す。

● ^{かいしゃ} いろいろな ^{きょうりょく} 会社と ^{がいこくじん} 協力して、^{こま} 外国人が ^{たす} 困った ^{ほうほう} ときに、^{おお} 助ける方法を ^{おほ} 多く ^し ^ま ^す。

^{しやくしょ} 市役所での ^{てつづ} 手続きを ^{わか} ^り ^{やす} ^く わかりやすく します。

「あなたも まちの 大切な 人として 活躍する」 協働の 考え方で まちをつくりま

あなたも まちをつくる 大切な 人です。

みんなが、自分の できる ことを しましょう。

いろいろな 考えを 出して、

協力して まちをつくりま



これから 目指すこと

- 外国人が いろいろな 場所ではたらくことができるように、いろいろな 会社と 協力します。
 - 住んでいる 地域の 活動（町内会など）に、いっしょに 参加しましょう。
 - 外国人が、市長や 日本人と 話す 場所をつくりま。あなたの 考えを 話してください。
- その考えを、使って、まちをもっとよくします。

「みんなで新しい価値（よいもの）をつくる」 共創の考え方でまちをつくります。

はちのへし つづ
八戸市をずっと続くいいまちにしたいです。

にほんじん がいこくじん ちから あ あた
日本人と外国人が力を合わせて、新しい「よいもの」をつくりましょう。



これから目指すこと

がいこく こうりゅう がいこくじん しごと
●外国のまちと交流したり、外国人といっしょにいろいろな仕事をしたりします。

あた
●新しいものを売ったり、仕事を始めたりします。

たす あ はちのへ たいせつ ぶんか
みんなで助け合って、八戸の大切な文化を、もっとよくしていきます。

にほんじん がいこくじん はちのへ す おも
●日本人も外国人も、「八戸に住んでよかった」と思えるようにします。

たす あ いま せいかつ
みんなで助け合って、今よりももっと生活しやすくよいまちにします。